

# 意見聴取人提出資料 (社交業)

## 全社連の現状・課題等（振興指針改訂基礎資料）

### 1. 組合加入促進、後継者育成の取り組み・現状（最重要課題）

- 全社連「組織拡大・1000店運動」の継続実施。
- 毎年11月に実施する「加入促進強化月間」への強力参加。
- 後継者育成・生活衛生関係営業対策事業における「若手組合員の意識改革研修会」の開催。
- 組合員加入促進・新規開業者の取込成功例はあるものの、脱退者もそれを上回り、全体として減少傾向にある。

### 2. 業界（組合員）の経営環境

- 小規模経営のため後継者難。
- 経営者の高齢化。
- 脆弱な経営基盤。

### 3. 全社連に関連する制度見直しに対する対応

- 風営適正化法改正に伴う対応・各都道府県警察署所管の協議会への参画・協力。
- 受動喫煙防止対策への要望・顧客ニーズを損なうことで、売上減少への懸念。雑居ビル、中小店舗での営業者が多く、喫煙室設置が困難。業界の自主的な受動喫煙防止対策（確実な分煙の促進）を要望。
- 暴力団等排除対策協議会の継続実施。（警察庁刑事局犯罪対策部様のご指導）
- 消費税軽減税率制度導入に伴う飲食店に係る明確な内容及び対応例提示による円滑な導入準備。

### 4. その他

- 自然災害発生時等、被災営業者の営業再開のための施策強化・熊本地震、北海道・東北地方を襲った台風等、自然災害遭遇時のリスク低減策の検討。

以上